



三重県立看護大学
MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING



MCN REPORT

2024.6 vol.59



新しい入試制度が始まります

contents

多言語多文化選抜の新設	1
今春卒業生の進路・資格取得状況	2
新任者紹介	3
TOPICS	4
連携協力協定機関紹介（津市）	5
お知らせ	6

多言語多文化選抜の新設

多様な医療ニーズに応える

医療の現場で求められる多様な人材

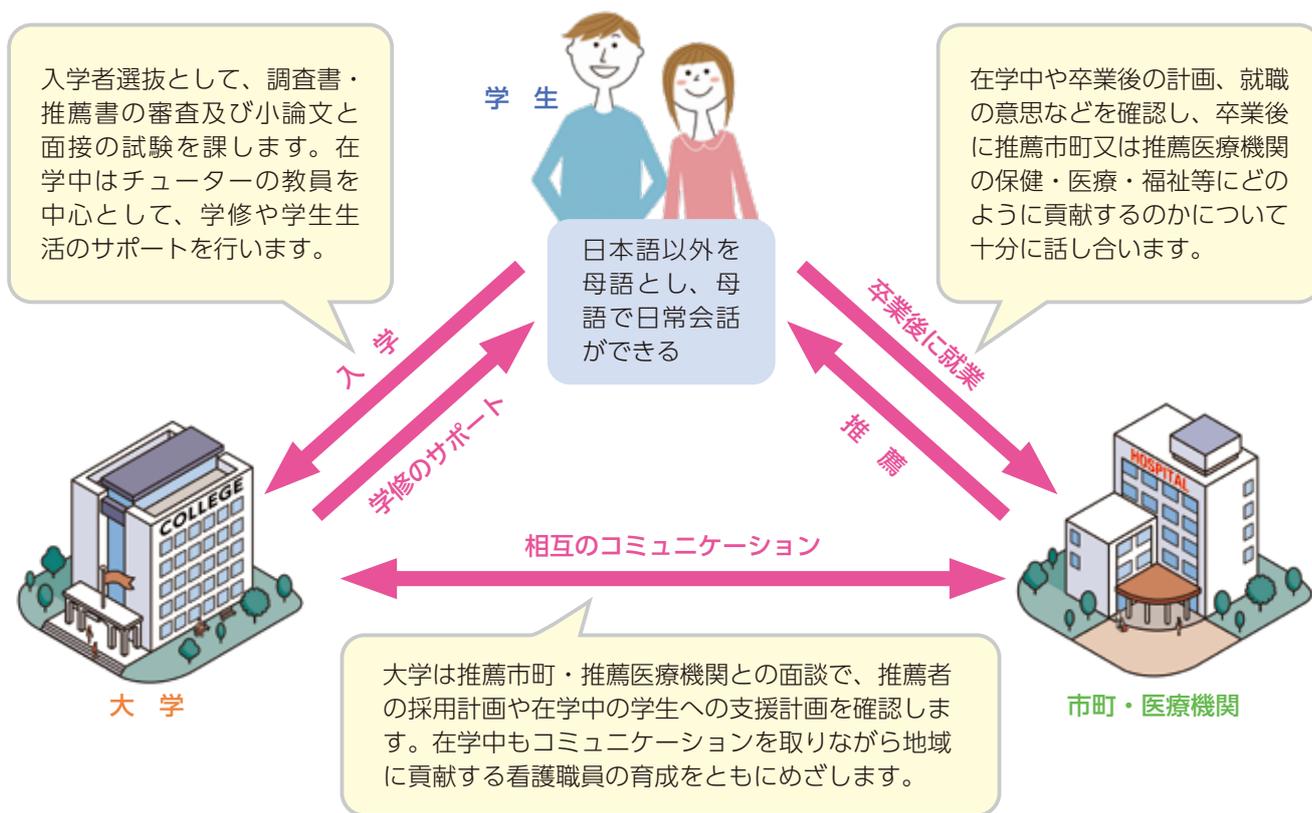
三重県には、様々な文化的背景を持つ方がたくさん暮らしており、医療現場においても、様々な言語・文化に通じた人材が求められています。そうした状況に対応するため、外国の言語・文化に通じた看護職を養成し、また本学における多様性の実現をめざして、看護学部の特選入学者を対象とした特別選抜に「多言語多文化選抜」を新設します。

多言語多文化選抜とは

看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、日本語以外の母語（※1）を活かして三重県内の保健・医療・福祉等に貢献する強い情熱と意欲を持つ高校生を対象とする選抜です。三重県内の市町長又は三重県内の医療機関長と高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）長の推薦を受け、卒業後は推薦市町や推薦医療機関に4年以上就業する強い意思があることが条件（※2）です。

（※1）母語とは、幼児期に最初に習得した言語とします。

（※2）その他、高等学校の調査書における学習成績の状況や理科の科目の履修状況などの出願要件があります。



令和7年度多言語多文化選抜

● 定員	若干名
● 入学者選抜要項発表	令和6年6月上旬ごろ
● 学生募集要項発表	令和6年9月下旬ごろ
● 出願期間	令和6年11月1日（金）～11月7日（木）
● 試験日	令和6年11月16日（土）
● 合格発表	令和6年12月6日（金）

詳細は大学HPへ



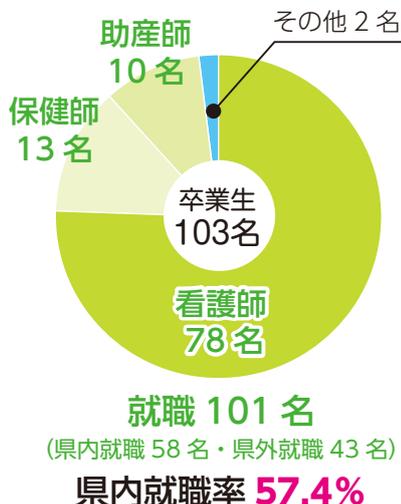


今春卒業生の進路・資格取得状況



令和5年度卒業生の進路

令和5年度卒業生の進路の内訳



主な就職先

県内就職先

- 三重県立総合医療センター
- 亀山市立医療センター
- 済生会松阪総合病院
- 桑名市総合医療センター
- 伊勢赤十字病院
- 藤田医科大学七栗記念病院
- 三重大学医学部附属病院
- 伊勢市
- 独立行政法人国立病院機構 三重病院
- 三重県
- 松阪市民病院
- 四日市市
- 津市

県外就職先

- 愛知県 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター
- 愛知県 藤田医科大学病院
- 愛知県 名古屋大学医学部附属病院
- 愛知県 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
- 愛知県 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 愛知県 名古屋市
- 岐阜県 岐阜県総合医療センター

今年度の県内就職率は57.4%で、半数以上の学生が県内の医療機関や行政機関に就職しました。

本学では、就職支援として、就職活動の始め方や履歴書・面接のマナーを学ぶ「就活講座」や、県内医療機関や行政機関に参加いただく「就職説明会」を開催しています。また、就職を希望する職種それぞれに相談窓口となる教員を配置し、就職活動のサポートをしています。

令和5年度卒業生の資格取得状況

令和5年度国家試験は、助産師令和6年2月8日（木）、保健師2月9日（金）、看護師2月11日（日）に行われ、3月22日（金）に合格者が発表されました。

	看護師	保健師	助産師
受験者数	103名	103名	10名
合格者数	101名	102名	10名
合格率	98.1%	99.0%	100%
全国（新卒）合格率	93.2%	97.7%	99.3%

結果は表のとおりです。

令和6年度は国家試験対策として、3年次の低学年模試、4年次の看護師模擬試験5回、保健師模擬試験3回、助産師模擬試験3回を計画しています。後期には、本学教員による国家試験対策講座も開講予定です。

また、国家試験対策においては、学生の国家試験対策委員も協力し、学生・教員が一丸となって全員合格をめざします。

本学の就職支援

ようこそ先輩

5月15日（水）、卒業生と在学生の交流イベント「ようこそ先輩」を開催しました。

看護師、保健師、助産師として県内で活躍する卒業生や、本学の学部を卒業後、医療機関で働きながら本学の大学院に進学した大学院生を招き、進路選択の理由や国家試験の勉強などについて体験談をお話いただきました。

また、座談会形式で自由に質問ができる機会を設け、参加した学生からは「いろいろな経験談を聞くことができ、これからの勉強や就職活動に向けて具体的なイメージができた」という声が聞かれました。

令和6年度の就職支援スケジュール

7月 就活講座・就職説明会

3月 就活講座



新任者紹介

新理事が就任しました



教学研究担当理事（学部長） 玉田 章

この度、教学研究担当理事・学部長に就任しました玉田章と申します。私は平成21年4月から平成29年3月までの期間も同理事を務めてまいりましたが、この度の理事長からの指名をたいへん光栄に思っております。理事長をはじめとして、過去の大学関係者の方々が築き上げてこられた三重県の保健・医療、特に看護学領域への成果に心から感謝申し上げます。また、その成果は県内医療機関や行政機関等の方々のご協力があったのことに深く感謝いたします。これまでの積み重ねられた成果を大切に、以前の理事経験も活かして本学の教育と研究の更なる発展と目標達成に向けて努力してまいります。



企画情報担当理事（メディアコミュニケーションセンター長） 大平 肇子

本年4月より企画情報担当理事・メディアコミュニケーションセンター（MCC）長を拝命しました。MCCは、情報センター、図書館を管轄し、変化する社会情勢に応じた教育・研究活動を支援し、そして高校・大学・社会をつなぐ高大社接続事業を実施しています。質の高い教育、研究に必要なIT環境の充実をめざし、将来の看護学教育に貢献できるよう、今すべきことに積極的に取り組んでいます。一方で、看護の歴史を振り返り、未来を予測することも楽しみです。看護博物館では、新しい展示「教科書にみる看護学教育の今と昔」が4月より始まりました。ぜひ看護博物館にもお越し下さい。皆さまからご支援をいただける大学であり続けられるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



地域貢献担当理事（地域交流センター長） 宮崎 つた子

本年4月1日付けで地域貢献担当理事・地域交流センター長を拝命いたしました。地域交流センターでは、教員の専門性や教育・研究の成果を還元し、地域社会と連携・協働を深めながら幅広い活動を展開しています。

今後ますます多様化・複雑化する社会に対して、対応できる能力と変化できる柔軟性、そして県民の皆さまのニーズに応じた情報提供や支援活動のために、大学の叡智を結集したセンターに成長していくことが重要です。これからも、県民の皆さまに「わかりやすく、活用しやすく、親しみやすい」地域交流センターをめざして尽力してまいります。皆さまのより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任教員紹介

渡邊 聡子

母性看護学 教授

助産師として病院勤務、JICA ボランティアとしてバングラデシュでの母子保健活動、兵庫と高知での大学教員を経て、着任しました。学生の皆さんと共に学び、研究し、共に成長していければと思っています。よろしく申し上げます。

杉山 希美

公衆衛生看護学 講師

私はこれまで主に愛知県で看護師、市保健師、大学教員として働いてきました。三重県の公衆衛生看護活動について、学生の皆さんとともに学び、教員として成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

井上 千彰

成人看護学（急性）助教

4月から着任いたしました井上千彰と申します。私はこれまで、三重県南部の基幹病院で看護師として経験を積み重ねてまいりました。これからは、学生の皆さんと一緒に急性期看護について学び、考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

片岡 祐樹

基礎看護学 助手

私は三重県立看護大学を卒業し、伊勢赤十字病院で7年間看護師として勤務しました。基礎看護学の教員として、皆さまと共に学びあえたらと思っています。よろしくお願いいたします。

萩原 由佳

老年看護学 助手

4月より老年看護学の助手として働かせていただいています。臨床での経験を活かしつつ、教員、学生の皆さんと関わりながら新たな学びを得て成長したいと思っています。よろしく申し上げます。

矢崎 美穂

在宅看護学 助手

私は生まれも育ちもずっと三重県！の地元大好き民です。あらゆる人を対象に、住み慣れた地域での生活を支える在宅看護学を、皆さんと共に学び、深めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

松本 智美

公衆衛生看護学 助手

助手として勤務させていただくことになりました。学生の皆さんと共に学びを深めながら、病院や地域・海外での保健師・助産師としての経験を活かし、看護の魅力が伝わるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

中野 由佳

基礎看護学 助手

人事交流事業にて鈴鹿中央総合病院より参りました。第3期の卒業生です。臨床とはまた違う環境で、学びを得られることをとても楽しみに、学生の皆さんと一緒に学びを深めていきたいと思っています。1年間よろしくお願いいたします。



サークル紹介 夢おか. comm

どんなサークル？

「子どもの居場所づくり」をテーマに活動をしているサークルです。主な活動は、津市内の子ども食堂の手伝いや、全国の公立大学生が集まるLINKtopos（リンクトポス：全国公立大学学生大会）への参加です。今後の展望としては、こども食堂を作ることを目標としています。



主催イベント「防災を楽しく学ぼう！」

3月29日（金）、小学生を対象としたイベント「防災を楽しく学ぼう！」を開催しました。このイベントは、元日に発生した能登半島地震の被害を見て、子どもたちが防災の意識を高めることや、防災に備えることについて楽しく学んでもらいたいと思い企画しました。

イベントでは、参加者と非常食のパンやドライカレーの試食、防災に関するボードゲームで交流しました。参加者からは「思ったより簡単にできてビックリした」「パンが5年も保存できるのはありがたいが水分が欲しくなる」などの感想をいただきました。

大学の出来事

● 地域交流センター活動報告会

3月18日（月）、ポスター展示による交流会方式で、令和5年度の地域交流センターの活動の総括や教員提案事業、三重県受託事業、卒業生支援事業など、19事業について意見交換が活発に行われました。参加者からは「様々な活動の内容や結果を知ることができた」「受託事業等、理解が深まった」などの声をいただきました。発表ポスターは、本学HPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。本事業は本学の地域貢献活動を地域の方に知っていただく重要な機会です。今年度も開催を予定していますので、ぜひご参加ください。



● 卒業式

3月16日（土）、令和5年度看護学部103名、大学院看護学研究科3名の卒業式・修了式を挙行了しました。卒業生・修了生の皆さんが本学で学んだことを活かし、それぞれのステージで活躍されることを教職員一同願っています。



● 入学式

4月2日（火）、令和6年度看護学部103名・大学院看護学研究科5名の入学式を挙行了しました。新入生代表し、三輪朋美さんが入学の決意を宣誓しました。新入生の皆さんが充実した学生生活を送れるよう、教職員一同サポートしていきます。



● 認定看護師教育課程（B課程） 「感染管理」令和6年度入学式

5月8日（水）、令和4年度より本学（地域交流センター）と特定行為研修指定医療機関（三重大学医学部附属病院）が共同して開講している認定看護師教育課程（B課程）「感染管理」の第3期生19名の入学式を挙行了しました。感染管理領域において高度で専門的かつ質の高い看護を提供できる人材の育成をめざします。





連携協力協定機関紹介

津市



こころ豊かに



楽しく元気に暮らす

まちづくりを目指して



▲訪問活動（栄養パトロール事業）

県の中央部に位置する津市は県内最大の面積を有し、平成18年に2市6町2村が合併した県庁所在地です。人口は約27万人、出生数は約1600人、高齢化率は約30%で、海や山に囲まれ、豊かな自然環境に恵まれています。

保健師は、令和6年度に7名が新規採用され、65名となりました。健康づくり課、10か所の保健センター、保険医療助成課、地域包括ケア推進室、こども家庭センター、こども園に配置され、それぞれの部署で活躍しています。組織改正により今年4月から新設された、こども家庭センターにも保健師は配置され、これまで以上に連携体制を密にし業務に取り組んでいくこととなりました。また、担当する業務・組織を超えた「横断的ミーティング」を定期的で開催し、保健師業

務の連携強化を図り皆がこころを一つにして市民の皆さまの健康を守るために頑張っています。

令和5年度には、津市第4次健康づくり計画策定のアドバイザーとして、また、職員人材育成研修の講師として、三重県立看護大学から清水真由美教授を派遣いただき、ご協力賜りましたことに感謝しております。

地域における、こども子育て政策、フレイル予防、認知症対策、自殺予防、感染症対策など、健康課題は多岐にわたりますが、津市第4次健康づくり計画の大目標「こころ豊かに楽しく元気に暮らそう」を目指し、皆で助け合いながら地域の健康づくりに取り組んでいきます。

（健康福祉部保健担当参事（兼）健康づくり課長 米倉 一美）

保健師 インタビュー

健康づくり課(兼)美杉保健センター 中瀬 奈津希さん・橋本 優さん

津市に10か所ある保健センターのうち、私たちが働いているのは壮大な山々や川などの自然が美しく、地域の皆さんの人柄も楽しく温かい美杉地域です。津市の3分の1の面積を誇る美杉地域だけに集落は点在しており、お隣さんが「ちょっとそこまで」という距離ではないことも多いです。しかし、住民同士の繋がりはがっちり強い！市街地の方から見れば不便に見えるかもしれない美杉地域も住民の方々にとっては当たり前の生活。私たちもその生活や繋がりの中に入れていただき、心はほっこり、元気をたくさんいただきながら保健活動を行っています。

令和7年度三重県立看護大学大学院入試

本研究科は、学びの目的に応じ、修士論文コース、臨地教育者コース、専門看護師（CNS）コースを設置しています。看護学を探究したい方、看護職としてのキャリアアップをお考えの方は、進学についてご一考ください。

令和7年度 三重県立看護大学大学院看護学研究科 入試日程

夏期募集（一般入試・機関長推薦入試・学内推薦入試）

出願期間 令和6年7月16日（火）～令和6年8月2日（金）

試験日 令和6年8月28日（水）

冬期募集（一般入試・機関長推薦入試・学内推薦入試）

出願期間 令和6年10月7日（月）～令和6年10月25日（金）

試験日 令和6年11月23日（土）

詳細は大学HPへ



お問い合わせ 事務局教務学生課 電話 059-233-5602 E-Mail daihyo@mcn.ac.jp



第1回公開講座のお知らせ

日 時 令和6年6月29日(土) 13:10～14:40
場 所 三重県立看護大学 講堂
講 師 園田 茂 氏 (藤田医科大学七栗記念病院 前病院長)
講 演 「脳卒中とリハビリテーション」
定 員 先着 200 名
※定員に達した場合、当日受付はございませんのでご了承ください。
申込期間 6月5日(水)～6月26日(水)
申込方法 右のQRコードまたはお電話のいずれかでお申込ください。
電話・FAX 059-233-5610 (地域交流センター)



講座の詳細につきましては、大学ホームページにてご確認ください。皆様のご参加をお待ちしております。

第26回夢緑祭

令和6年度夢緑祭を以下の日程で開催します。
実行委員会を中心に、参加者の皆さんに楽しんでいただけるような企画を計画中です。
詳細が決まり次第、大学ホームページでお知らせしますのでご確認ください。

開催日時 令和6年7月13日(土) 時間未定



みかんだいオープンキャンパス 2024

看護学部・大学院看護学研究科のオープンキャンパスを開催します。
プログラムや申込方法など、詳細は大学ホームページをご確認ください。

開催日時 令和6年8月3日(土) 10:00～13:00(予定)
対 象 看護職や本学に興味がある方 大学院への進学を考えている方
プログラム 大学説明、入試説明、模擬講義、個別相談、体験ブース ほか

お問い合わせ 事務局総務課 **電 話** 059-233-5600 **E-Mail** oc@mcn.ac.jp



高校生のための看護職キャリアデザイン講座 一日みかんだい生

看護職に興味を持っている高校生を対象とした、自身の看護職者としての適性や、将来のキャリア形成について考えることができる講座です。プログラムや申込方法など、詳細は大学ホームページをご確認ください。

開催日時 令和6年8月6日(火)、7日(水) 10:30～14:40(予定)
※2日間のうち、いずれか1日に参加いただけます。
対 象 看護職をめざしている高校生
プログラム 看護職経験者からの講義 本学学生の体験談
キャリアデザインワークショップ

お問い合わせ 事務局総務課 **電 話** 059-233-5600 **E-Mail** kcd@mcn.ac.jp



さらなる発展と人材育成の充実に向けて ～学生支援のための基金への寄付のお願い～

令和5年度から、三重県ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）により、三重県立看護大学修学支援基金をご支援いただくことが可能となりました。

ふるさと納税の活用先として「三重県立看護大学生への修学支援」をご指定いただくことで、全額が当基金へ寄付されます。また、当制度では寄付額のうち2千円を超える部分が確定申告の手続きを要せず、翌年度の住民税等税額が控除されます。これにより、実質2千円の負担額で三重県立看護大学生をご支援いただけます。なお、寄付申出書によるご寄付も引き続き募集しております。みなさまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

ご寄付のお礼・活動実績

令和5年度は694,000円（寄付申出）、146,000円（ふるさと納税）及び36,024円（ワンコイン募金箱）のご寄付を賜り、心より感謝いたします。これらを活用し、入学時奨学金交付金を5名に各20万円を支給しました。

～三重県ふるさと応援寄附金～



ふるさと納税制度によるご寄付は、左記QRコードからお申込み願います。



広告

手で触れて、みて、考える看護の実践
“看護の基本に忠実で、
心のこもった看護を提供します”

看護師募集
「技術が生かせる楽しい職場！」









伊賀市立
上野総合市民病院

〒518-0823 三重県伊賀市四十九町 831 番地
 ☎ 0595-24-1111 📠 0595-24-2268
 ✉ kango@iga-med.jp 🌐 <https://www.cgh-iga.jp/nurse/>




市民病院 ホームページ
看護部 ホームページ

編 集 後 記

Vol.59 となる今回は、今年度から実施する多言語多文化選抜についてご紹介しました。本学は、地域に根差した県立大学として、多様化する地域社会に貢献できる看護職者の育成をめざしています。

また、新任の理事・教員をご紹介しました。新体制のもと、さらなる教育・研究の充実に向け取り組む大学の姿をお届けできればと思います。

(メディアコミュニケーションセンター委員会)



本学マスコットキャラクター
「みかんちゃん」
 三重県立看護大学の略「三看大（みかんたい）」の「みかん」に学生たちが持つ「優しさ」をイメージした大学キャラクターです。平成21年の法人化を機に学内からの公募で選ばれ活躍しています。

公立大学法人 三重県立看護大学

〒514-0116
 三重県津市夢が丘1丁目1番地1
 TEL 059-233-5600(代)
 FAX 059-233-5666
<https://www.mcn.ac.jp/>



本学は、「大学基準協会」の定める大学基準及び「日本看護学教育評価機構」の看護学教育評価において「適合」の認定を受け、大学及び看護学教育の質について保証されています。